研究成果報告書 科学研究費助成事業



今和 5 年 6 月 8 日現在

機関番号: 12601

研究種目: 基盤研究(C)(一般)

研究期間: 2019~2022

課題番号: 19K02235

研究課題名(和文)障害者の権利保護・促進をめぐる尺度開発に関する研究

研究課題名(英文) Development of a scale on promotion and protection of human rights of persons with disabilities

研究代表者

井筒 節 (IZUTSU, Takashi)

東京大学・教養学部・特任准教授

研究者番号:00392449

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 3.300.000円

研究成果の概要(和文): 国連システムや当事者団体と協力して、障害者の権利保護・促進をめぐる尺度開発を行い、フィリピンにおけるパイロットや、バングラデシュ、オマーン、カタール等のステークホルダーとの実装に向けた取り組みを行ってきた。これらの結果は、国連、UN Women、UNITAR等と共に、毎年障害者権利条約締約国会議、国連国際障害者デー等において、パネルディスカッションを実施し、国連職員、各国政府代表、障害者

研究成果の学術的意義や社会的意義 障害者権利条約の採択に続き、持続可能な開発目標にも障害が包摂されたことを受け、障害者の権利保護・促進 は国際優先事項となった。しかし、これまで、人権は個別もしくは国家ごとに検討されることが一般的であり、 簡便に一定のグループの置かれている状況を数値化し、グループ間比較、継時比較および国際比較できる尺度は 殆どなかった。本研究では、簡便に人権に基づくウェルビーイングを検討できる尺度を開発し、有用性を確認し た。国連や障害当事者等と協力して開発・検討したことで、今後様々な場で使用されることが期待される。

研究成果の概要(英文): In close partnership with the United Nations system and organizations of persons with disabilities, scales on the protection and promotion of the rights of persons with disabilities were developed. After the pilot study in the Philippines, efforts for the utilization in implementation have been cumulated together with stakeholders in Bangladesh, Oman and Qatar. The results have been shared at panel discussions at the Conference of States Parties of the Convention on the Rights of Persons with Disabilities and the International Day of Persons with Disabilities commemorations at the United Nations every year, in order to contribute to the global policy development, implementation and monitoring, in collaboration with the United Nations, Member States, organizations of persons with disabilities, and youths. These outcomes have been published through journal articles and online tools.

研究分野: 国際精神保健・ウェルビーイング・障害

キーワード: 障害者の権利 人権 ウェルビーイング 精神保健 国連 開発

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1.研究開始当初の背景

障害者権利条約の採択に続き、持続可能な開発目標(SDGs)では障害が5つの目標で言及された。今後、教育、就労、街づくり、防災等、様々なセクターで障害者のインクルージョンを更に進めていく必要があるが、この際、各セクターにおける人権保護・促進をめぐる進展をモニターすることが重要である。

しかし、人権は個別もしくは国家ごとに検討されることが一般的であり、簡便に一定のグループの置かれている状況を数値化し、グループ間比較、継時比較および国際比較できる尺度は 殆どない。

2.研究の目的

本研究では、障害のある人等の人権状況をめぐる指標に関する研究をレビューし、国連や障害 当事者等と協力し、簡便に人権に基づくウェルビーイングを比較・検討できるようにするための 尺度を開発する。これにより、日本や開発途上国における障害者のインクルージョンの一端を数 値で示し、モニター・推進できるようにする。

3.研究の方法

「障害者」、「人権」、「モニタリング」、「指標」、「尺度」等をキーワードとして、内外の学術論文によるエビデンスを検討する。更に、 国連図書館や国連文書データベース (ODS)等を用い、障害者およびインクルージョンをめぐる決議や国際指針、関連資料やその他の出版物に ついても包括的に最新の知見をまとめる。「平和と安全」、「開発」、「防災・人道」の各分野について調べるが、主に、研究代表者が「平和 と安全」と「開発」分野を、研究分担者が「防災・人道」を担当する。

国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)地球規模保健課題解決推進のための研究事業「A Study on rights-based Self-learning Tools to Promote Mental Health, Well-being, & Resilience after Disasters」で障害者権利条約を元に作成し、日本語版の信頼性と妥当性を予備的に検討した障害者の人権とウェルビーイングに関する尺度をもとに、障害当事者や実務者と協働し、上記 AMED 研究で協力してきたフィリピン・ムンティンルパ市において、英語版を作成する。この際には、現地の専門家、実務家、障害当事者を含めたチームを形成し、項目や文言について検討する。また、その他の開発途上国での使用可能性も考慮し、識字率の低い地域での使用や文化によって使用できない概念等を精緻に検討することで、国際的に比較可能な尺度となるよう配慮する。この際、国連諸機関の担当官とも協同し、その知見を反映することで、内容妥当性のみならず、文化的妥当性等を高める。

4.研究成果

本研究では、障害者の権利保護・促進をめぐる尺度作成に資する先行研究を検討した他、国連の機関間常設委員会の障害を包摂した人道アクションガイドライン作成チームに参加する等して、国連システムの最新の知見の収集を行った。更に、韓国で開催された北東アジア障害者会議にも参加し、アジア地域の当事者団体等との意見交換も行った。会議以外にも、国連機関やフィリピン、マレーシア、東日本大震災等で被災した地域の人々を含む日本の障害ステークホルダーから聞き取りを行い、好事例や教訓を収集した。この際、周辺化されやすい人々、特に、精神障害や発達障害のある人や、障害のある若者等からも聞き取りを行った。コロナ禍で直接海外に調査・情報収集に出かけられない状況下では、代替として、国連システム、開発途上国のステークホルダー、国内外の当事者団体等とオンラインイベントを開催するなどして、最新の知見の収集を行った。これらの際、国際の政策決定を担うハイレベル(国連事務次長、障害者権利委員会委員長、大臣等が参加)、実務レベル、現場、若者等の様々な層のステークホルダーに参加してもらい、また、欧米・アジア・ラテンアメリカ・アフリカ等の地域の違いにも配慮し、インプットの多様性を確保すべく努めた。

また、海外渡航ができない中、フィリピン、バングラデシュ、オマーンの現場と定期的にオンライン会議を開き、コロナ禍の対応をめぐる技術協力をしつつ、情報共有や研究を進展させた

この結果は、国連らと共に「Disability-inclusive Disaster Risk Reduction: An Urgent Global Imperative」等として出版物にまとめ、世界に向けて発表した。更に、国連 NY 本部で開催される国連障害者権利条約締約国会議におけるパネル・ディスカッションにおいても毎年成果を発信した。障害を切り口に、LGBTI や人種、文化・宗教、年齢等、幅広い多様性のインターセクションをめぐる新アプローチを、文化・芸術へのアクセスの観点も含めつつ推進した。例えば、多文化のバックグラウンドがあるアーティストによるテーマソングを含め、文化・芸術の力による、多様性と包摂の推進も進めた。これらの国連イベントは、国連 TV に収録され、世界中からアクセスできる。

更に、上記の結果に基づき、「人権に基づくウェルビーイング・チェックリスト (HRWC)」を完成させ、フィリピン・ムンティンルパ市で、現地障害局等の協力のもと、妥当性と信頼性の検討

を行った。本チェックリストについても、国連会議で発表した他、研究結果を学術雑誌に投稿した。

これら研究結果のより一層の周知・実装化、それに基づくフィードバック収集の一環としては、2022 年 8 月にスイスで開催された国連障害者権利委員会にて、精神障害当事者団体等と共に、国連委員等と会合を持ち、情報共有を行った。また、10 月にインドネシアで開催された国連アジア太平洋経済社会委員会のハイレベルイベントでは、基調講演等を通して本研究の成果を共有した。更に、3 月に国連本部にて開催された国連女性の地位委員会では、主に開発途上国の現場で活躍する障害のある女性リーダー、UN Women、国連女子差別撤廃条約委員と共に、災害・紛争時の障害のある女性のテクノロジーへのアクセスに関するサイドイベントで発表した。これらの会合では、「誰一人取り残さない」ため、多様な登壇者、参加者を迎え、国際手話通訳等をいれる等して、アクセシビリティの確保と多様な声に耳を傾けるよう努めた。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計10件(うち査読付論文 6件/うち国際共著 1件/うちオープンアクセス 1件)

なし 有 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無		
Yamada Chika, Tsutsum Atsuro, Izutsu Takashi, Tuliao Maria T.R., Vatsuo Hiroya, Tanaka 50		4 . 巻
Eizaburo 2	famada Cilika, isutsumi Atsulo, izutsu lakasin, lullao malla l.k., matsuo filloya, lahaka	_
2. 高文標題		93
Quality of life among people who use drugs living in poor urban communities in the Philippines 2021年 3. 触譯名 international Journal of Drug Policy 6. 最初と最後の頁 103160 - 103160 掲載論文の001 (デジタルオプジェクト機例子) (1.016/j. drugoc.2021.103160 重読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 接当する 1. 養者名 井筒師、堤敦朗, 田中英三郎 4. 巻 17 3. 始記名 のが1・ラウマ研究 5. 発行年 2022年 3. が3 が2 のが1・デジタルオブジェクト機別子) なし 重読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4. 巻 17 1. 著名名 構木に、井筒面、堤敦朗 4. 巻 7.7 リビンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 5. 発行年 2022年 3. 被話名 心的トラウマ研究 6. 飛却と最後の頁 1.10 1.10 掲載論文の001 (デジタルオプジェクト機別子) ない 重読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4. 巻 22 1. 著名名 井筒師、堤敦朗 4. 巻 22 2. 始文種聖 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 5. 発行年 2021年 3. 制誌名 (医学のあゆみ) 6. 最初と最後の頁 159-163 掲載論文の001 (デジタルオプジェクト機別子) なり 重読の有無 無 2020年 オープンアクセス 1. 重称の心理的の急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと オープンアクセス 1. 最初と表別の分割 オープンアクセス 1. 最初の心理的の心理的の心理的の心理的の心理的の心理ないでは、 2020年 オープンアクセス 1. 最初の分割 オープンアクセス 1		
Quality of life among people who use drugs living in poor urban communities in the Philippines 2021年 3. 触譯名 international Journal of Drug Policy 6. 最初と最後の頁 103160 - 103160 掲載論文の001 (デジタルオプジェクト機例子) (1.016/j. drugoc.2021.103160 重読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 接当する 1. 養者名 井筒師、堤敦朗, 田中英三郎 4. 巻 17 3. 始記名 のが1・ラウマ研究 5. 発行年 2022年 3. が3 が2 のが1・デジタルオブジェクト機別子) なし 重読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4. 巻 17 1. 著名名 構木に、井筒面、堤敦朗 4. 巻 7.7 リビンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 5. 発行年 2022年 3. 被話名 心的トラウマ研究 6. 飛却と最後の頁 1.10 1.10 掲載論文の001 (デジタルオプジェクト機別子) ない 重読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4. 巻 22 1. 著名名 井筒師、堤敦朗 4. 巻 22 2. 始文種聖 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 5. 発行年 2021年 3. 制誌名 (医学のあゆみ) 6. 最初と最後の頁 159-163 掲載論文の001 (デジタルオプジェクト機別子) なり 重読の有無 無 2020年 オープンアクセス 1. 重称の心理的の急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと オープンアクセス 1. 最初と表別の分割 オープンアクセス 1. 最初の心理的の心理的の心理的の心理的の心理的の心理ないでは、 2020年 オープンアクセス 1. 最初の分割 オープンアクセス 1	2 . 論文標題	5.発行年
3 ・競談名 1.1		
International Journal of Drug Policy	duality of fire allong people who use drugs fiving in poor droan communities in the first approach	20214
International Journal of Drug Policy		
振動論文の001 (デジタルオブジェクト識別子) 1. 7016/ J. drugpo. 2021.103160 オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセス 1. 著名名 井岡郎、規取朗、田中英三郎 2. 論文標題 持続可能な開発目標 (\$106	3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
振動論文の001 (デジタルオブジェクト識別子) 1. 7016/ J. drugpo. 2021.103160 オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセス 1. 著名名 井岡郎、規取朗、田中英三郎 2. 論文標題 持続可能な開発目標 (\$106	International Journal of Drug Policy	103160 ~ 103160
1.1016/j.drugpc.2021.103160 有	international 30umar of brug Forrey	103100 103100
1.1016/j.drugpc.2021.103160 有		
1.1016/j.drugpc.2021.103160 有		
1.1016/j.drugpc.2021.103160 有	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査詩の有無
オープンアクセス		
3 - 著名名	10.1016/ j.drugpo.2021.103160	19
3 - 著名名		
1 ・ 著者名	オープンアクセス	国際共著
1 ・ 著者名	オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
# 持節前、提教館、田中英三郎 17 2 . 論文標題 5 . 発行年 2022年 3 . 離誌名 6 . 最初と最後の頁 49-56 第 7 年 7 プンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 6 . 最初と最後の頁 49-56 第 7 年 7 プンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 7 17 1 . 著者名 4 . 巻 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 5 . 発行年 2022年 3 . 離誌名 6 . 最初と最後の頁 1-10 国際共著 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 6 . 最初と最後の頁 1-10 第 2 . 論文標題 7 イリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 6 . 最初と最後の頁 1-10 国際共著 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 7 2 2 . 論文標題 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 6 . 最初と最後の頁 1-10 第 2 2 . 論文標題 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 6	7 JJJJEACOCHS (S.K. CO) JECOS)	以コック
# 持節前、提教館、田中英三郎 17 2 . 論文標題 5 . 発行年 2022年 3 . 離誌名 6 . 最初と最後の頁 49-56 第 7 年 7 プンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 6 . 最初と最後の頁 49-56 第 7 年 7 プンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 7 17 1 . 著者名 4 . 巻 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 5 . 発行年 2022年 3 . 離誌名 6 . 最初と最後の頁 1-10 国際共著 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 6 . 最初と最後の頁 1-10 第 2 . 論文標題 7 イリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 6 . 最初と最後の頁 1-10 国際共著 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 7 2 2 . 論文標題 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 6 . 最初と最後の頁 1-10 第 2 2 . 論文標題 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 6		
# 持節前、提教館、田中英三郎 17 2 . 論文標題 5 . 発行年 2022年 3 . 離誌名 6 . 最初と最後の頁 49-56 第 7 年 7 プンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 6 . 最初と最後の頁 49-56 第 7 年 7 プンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 7 17 1 . 著者名 4 . 巻 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 5 . 発行年 2022年 3 . 離誌名 6 . 最初と最後の頁 1-10 国際共著 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 6 . 最初と最後の頁 1-10 第 2 . 論文標題 7 イリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 6 . 最初と最後の頁 1-10 国際共著 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 7 2 2 . 論文標題 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 6 . 最初と最後の頁 1-10 第 2 2 . 論文標題 7 イーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 6	1. 著者名	4 . 巻
2 .論文標題 持続可能な開発目標(SDGs)における精神保健・ウェルビーイング 5 . 発行年 2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 49-56 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 直読の有無 有 1 . 著名名 橋本に、井筒節, 堤敦朗 4 . 巻 17 2 . 論文標題 フィリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 5 . 発行年 2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 1-10 掲載論文のOOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 1 . 著名名 井筒節, 堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 章読の有無 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 章読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
持続可能な開発目標(SDGs)における精神保健・ウェルビーイング 2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 49-56 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 17 2 . 論文標題フィリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 5 . 発行年2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 1-10 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 1 . 著書名 井筒節、堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 (PFA)と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年2021年 3 . 雑誌名 (PFA)と「誰一人取り残さない」こと 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	升同即,堤教勋,田中央二即	17
持続可能な開発目標(SDGs)における精神保健・ウェルビーイング 2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 49-56 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 17 2 . 論文標題フィリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 5 . 発行年2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 1-10 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 1 . 著書名 井筒節、堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 (PFA)と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年2021年 3 . 雑誌名 (PFA)と「誰一人取り残さない」こと 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
持続可能な開発目標(SDGs)における精神保健・ウェルビーイング 2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 49-56 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 17 2 . 論文標題フィリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 5 . 発行年2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 1-10 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 1 . 著書名 井筒節、堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 (PFA)と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年2021年 3 . 雑誌名 (PFA)と「誰一人取り残さない」こと 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	2 . 論文標題	5 . 発行年
3 . 雑誌名 心的トラウマ研究	······	
心的トラウマ研究 49-56 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 宣読の有無 オープンアクセス 国際共著 1. 著者名 橋本仁、井筒節、堤敦朗 4. 巻 1. 議立と標題 フィリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 5. 発行年 2022年 3. 雑誌名 心的トラウマ研究 6. 最初と最後の頁 1-10 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 井筒節、堤敦朗 2. 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと 5. 発行年 2021年 3. 雑誌名 医学のあゆみ 6. 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	コルビーはでも対抗の15人の1000 / 1000 / 1001 / 3件件体性・フェルレーコング	2022 1
心的トラウマ研究 49-56 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 宣読の有無 オープンアクセス 国際共著 1. 著者名 橋本仁、井筒節、堤敦朗 4. 巻 1. 議立と標題 フィリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 5. 発行年 2022年 3. 雑誌名 心的トラウマ研究 6. 最初と最後の頁 1-10 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 井筒節、堤敦朗 2. 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと 5. 発行年 2021年 3. 雑誌名 医学のあゆみ 6. 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
心的トラウマ研究 49-56 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 宣読の有無 オープンアクセス 国際共著 1. 著者名 橋本仁、井筒節、堤敦朗 4. 巻 1. 議立と標題 フィリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 5. 発行年 2022年 3. 雑誌名 心的トラウマ研究 6. 最初と最後の頁 1-10 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 井筒節、堤敦朗 2. 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと 5. 発行年 2021年 3. 雑誌名 医学のあゆみ 6. 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	** ** **	
### おープンアクセス 国際共著 1	・レー・フラー・ファット ファット・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー	43-00
### おープンアクセス 国際共著 1		
### おープンアクセス 国際共著 1		
### おープンアクセス 国際共著 1	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 橋本仁、井筒節、堤敦朗 - 1 . 著者名 橋本仁、井筒節、堤敦朗 - 1 . 第 2 . 論文標題 フィリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 - 2022年 - 2022年 - 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 - 6 . 最初と最後の頁 1-10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 1		
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 . 著書名 橋本仁、井筒節、堤敦朗 4 . 巻 17 2 . 論文標題 フィリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 5 . 発行年 2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 1-10 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 1 . 著書名 井筒節、堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 なし 相載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	なU	1月
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 . 著書名 橋本仁、井筒節、堤敦朗 4 . 巻 17 2 . 論文標題 フィリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 5 . 発行年 2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 1-10 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 1 . 著書名 井筒節、堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 なし 相載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 . 著書名 橋本仁、井筒節、堤敦朗 4 . 巻 17 2 . 論文標題 フィリピンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 5 . 発行年 2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 1-10 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 1 . 著書名 井筒節、堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 なし 相載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス	国際共著
1. 著者名 橋本仁、井筒節、堤敦朗 4 . 巻 17		
橋本仁、井筒節、堤敦朗	オーノンアクセスとはなり、又はオーノンアクセスが困難	
橋本仁、井筒節、堤敦朗		
橋本仁、井筒節、堤敦朗	1、著者名	4 . 巻
2 . 論文標題	—	_
フィリビンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 1-10 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 - 1 . 著者名 井筒節、堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	简华 上,并同即,堪教助	17
フィリビンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 1-10 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 - 1 . 著者名 井筒節、堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
フィリビンにおける精神疾患・心理社会的障害者のトラウマ体験に関する研究 2022年 3 . 雑誌名 心的トラウマ研究 6 . 最初と最後の頁 1-10 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 - 1 . 著者名 井筒節、堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	2 . 論文標題	5 . 発行年
3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 心的トラウマ研究 1-10 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 井筒節, 堤敦朗 5 . 発行年 ② . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 159-163 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし コ際共著	······	
心的トラウマ研究 1-10 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 国際共著 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	フィッピンにのける特件状态・心理性会的障害者のドラッマ体験に関する例え	2022#
心的トラウマ研究 1-10 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 国際共著 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
心的トラウマ研究 1-10 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1.著者名 井筒節, 堤敦朗 4.巻 278 2.論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 5.発行年 2021年 3.雑誌名 医学のあゆみ 6.最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセス は、著者名	心的トラウマ研究	
なし有オープンアクセス国際共著1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗4 . 巻 2782 . 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと5 . 発行年 2021年3 . 雑誌名 医学のあゆみ6 . 最初と最後の頁 159-163掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	I C O T CHOL	i = 10
なし有オープンアクセス国際共著1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗4 . 巻 2782 . 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと5 . 発行年 2021年3 . 雑誌名 医学のあゆみ6 . 最初と最後の頁 159-163掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著		
なし有オープンアクセス国際共著1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗4 . 巻 2782 . 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと5 . 発行年 2021年3 . 雑誌名 医学のあゆみ6 . 最初と最後の頁 159-163掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著		
なし有オープンアクセス国際共著1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗4 . 巻 2782 . 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと5 . 発行年 2021年3 . 雑誌名 医学のあゆみ6 . 最初と最後の頁 159-163掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著		
オープンアクセス	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		有
1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 4 . 巻 278 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 6 . 最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		有
井筒節, 堤敦朗2782.論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと5.発行年 2021年3.雑誌名 医学のあゆみ6.最初と最後の頁 159-163掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	オープンアクセス	有
井筒節, 堤敦朗2782.論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと5.発行年 2021年3.雑誌名 医学のあゆみ6.最初と最後の頁 159-163掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	オープンアクセス	有
井筒節, 堤敦朗2782.論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと5.発行年 2021年3.雑誌名 医学のあゆみ6.最初と最後の頁 159-163掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
2.論文標題 災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと5.発行年 2021年3.雑誌名 医学のあゆみ6.最初と最後の頁 159-163掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと 2021年 3.雑誌名 医学のあゆみ 6.最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	有 国際共著 - 4.巻
災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと 2021年 3.雑誌名 医学のあゆみ 6.最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	有 国際共著 - 4.巻
災害時の心理的応急処置(PFA)と「誰一人取り残さない」こと 2021年 3.雑誌名 医学のあゆみ 6.最初と最後の頁 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗	有 国際共著 - 4.巻 278
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 医学のあゆみ 159-163 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗	有 国際共著 - 4.巻 278
医学のあゆみ 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 2 . 論文標題	有 国際共著 - 4.巻 278 5.発行年
医学のあゆみ 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 2 . 論文標題	有 国際共著 - 4.巻 278 5.発行年
医学のあゆみ 159-163 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと	有 国際共著 - 4.巻 278 5.発行年 2021年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 2 . 論文標題	有 国際共著 - 4.巻 278 5.発行年 2021年
なし 無 オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 3 . 雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 278 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 3 . 雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 278 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 3 . 雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 278 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 3 . 雑誌名 医学のあゆみ	有 国際共著 - 4 . 巻 278 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 159-163
オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 3 . 雑誌名 医学のあゆみ	有 国際共著 - 4 . 巻 278 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 159-163
	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 3 . 雑誌名 医学のあゆみ	有 国際共著 - 4 . 巻 278 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 159-163
	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 3 . 雑誌名 医学のあゆみ	有 国際共著 - 4 . 巻 278 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 159-163
	オープンアクセス	有 国際共著 - 4 . 巻 278 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 159-163 査読の有無
つ ファファ にかくはめい 人間な フファア ヒカル 四無	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節, 堤敦朗 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 3 . 雑誌名 医学のあゆみ	有 国際共著 - 4 . 巻 278 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 159-163 査読の有無
The state of the s	オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井筒節、堤敦朗 2 . 論文標題 災害時の心理的応急処置 (PFA) と「誰一人取り残さない」こと 3 . 雑誌名 医学のあゆみ 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	有 国際共著 - 4 . 巻 278 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 159-163 査読の有無

 1.著者名 井筒節、堤敦朗、金吉晴 2.論文標題 緊急時の精神保健をめぐる国際の新潮流 - 「誰一人取り残さない」ための新IASC障害包摂ガイドライン 3.雑誌名 トラウマティック・ストレス 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 堤敦朗、井筒節、金吉晴 2.論文標題 AMED(日本医療研究開発機構)地球規模保健課題解決推進のための研究: A Study on Rights-based Self-learning Tools to Promote Mental Health、Well-being & Resilience after Disastersの概要について 	4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 92-94 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年
緊急時の精神保健をめぐる国際の新潮流 - 「誰一人取り残さない」ための新IASC障害包摂ガイドライン 3.雑誌名 トラウマティック・ストレス 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 堤敦朗,井筒節,金吉晴 2.論文標題 AMED(日本医療研究開発機構)地球規模保健課題解決推進のための研究: A Study on Rights-based Self-	2020年 6.最初と最後の頁 92-94 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 18
トラウマティック・ストレス 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 堤敦朗,井筒節,金吉晴 2 . 論文標題 AMED (日本医療研究開発機構)地球規模保健課題解決推進のための研究: A Study on Rights-based Self-	92-94 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 堤敦朗,井筒節,金吉晴 2 . 論文標題 AMED (日本医療研究開発機構)地球規模保健課題解決推進のための研究: A Study on Rights-based Self-	無 国際共著 - 4.巻 18 5.発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 堤敦朗,井筒節,金吉晴 2.論文標題 AMED(日本医療研究開発機構)地球規模保健課題解決推進のための研究:A Study on Rights-based Self-	- 4.巻 18 5.発行年
堤敦朗,井筒節,金吉晴 2.論文標題 AMED(日本医療研究開発機構)地球規模保健課題解決推進のための研究:A Study on Rights-based Self-	18 5 . 発行年
AMED(日本医療研究開発機構)地球規模保健課題解決推進のための研究:A Study on Rights-based Self-	
Tearning Tools to Promote Wental Health, Well-being & Resilience after Disastersの概要について	2020年
3.雑誌名 トラウマティック・ストレス	6.最初と最後の頁 95-99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 井筒節,堤敦朗,田中英三郎,金吉晴	4.巻 15
2 . 論文標題 災害時の障害者の権利をめぐる国際動向	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 心的トラウマ研究	6.最初と最後の頁 17-26
	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 堤敦朗,井筒節,金吉晴	4.巻 15
2.論文標題 心理的応急処置(PFA) e-Orientation版の有効性に関する研究.	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 心的トラウマ研究	6.最初と最後の頁 11-16
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名	4 . 巻
井筒節,堤敦朗,金吉晴	in press
2.論文標題	5 . 発行年
緊急時の精神保健をめぐる国際の新潮流:「誰一人取り残さない」ための新IASC障害包摂ガイドライン	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
トラウマティック・ストレス	in press
	·
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	•

1.著者名	4 . 巻
堤敦朗,井筒節,金吉晴	in press
2 . 論文標題	5.発行年
AMED(日本医療研究開発機構)地球規模保健課題解決推進のための研究:A Study on Rights-based Self- learning Tools to Promote Mental Health, Well-being & Resilience after Disastersの概要について	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
トラウマティック・ストレス	in press
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
 オープンアクセス	国際共著
オープンテクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	四际六名
カーフンティ ころ こはない こくしょう フンティ ピスか 四無	·

〔学会発表〕 計5件(うち招待講演 1件/うち国際学会 1件)

1.発表者名

Takashi Izutsu

2 . 発表標題

What are the challenges faced by people with disabilities in marriage? How do the SDGs tackle the challenges of disability within marriage?

3 . 学会等名

atar DIFI-UN Forum on Marriage: Formation and Constituents of Stability(招待講演)(国際学会)

4 . 発表年

2021年

1.発表者名

井筒節、堤敦朗、田中英三郎、金吉晴

2 . 発表標題

障害者権利条約とSDGs時代の精神保健・ウェルビーイング

3 . 学会等名

日本トラウマティックストレス学会

4.発表年

+ · 光仪· 2019年

1.発表者名 堤敦朗、井筒節、田中英三郎、金吉晴	
2.発表標題 精神保健・心理社会的支援における心理的応急処置(PFA)の効果に関する国際的実装研究	
4 . 発表年 2019年	
1.発表者名 田中英三郎、堤敦朗、井筒節、金吉晴	
2 . 発表標題 国際保健分野での災害精神保健に関する活動と研究	
3 . 学会等名 日本トラウマティックストレス学会	
4.発表年 2019年	
1 . 発表者名 Atsuro Tsutsumi, Takashi Izutu, Eiichiro Tanaka, Chika Tanaka, Maria Tulio, Yoshiharu Kim	
2.発表標題 A study on rights-based self-learning tools to promote mental health, well-being and resilience	after disasters
3.学会等名 日本国際保健医療学会	
4 . 発表年 2019年	
〔図書〕 計4件 1.著者名	4.発行年
Jin Hashimoto, Takashi Izutsu, Atsuro Tsutsumi	2020年
2.出版社 Cambridge University Press	5.総ページ数 ¹⁷

Convention on the Rights of Persons with Disabilities and its Nexus with Mental Health and Psychosocial Well-being in The Cambridge Handbook of Psychology and Human Rights

3 . 書名

1.著者名	4.発行年
井筒節、飯山智史、町田紘太	2021年
A LOWER BY THE STATE OF THE STA	
2.出版社	5.総ページ数
学研	111
3-WI	
3 . 書名	
「ちがい」ってなんだ?	
Shirt Scalore.	
1 #40	4 乾仁左
1 . 著者名	4 . 発行年
東京大学未来ビジョン研究センター	2021年
- July A	- 44 0 5 3 14
2.出版社	5.総ページ数
日経BP 日本経済新聞出版本部	356
2 #4	
3 . 書名	
一人ひとりの「違い」こそ、人間と社会の価値 in 未来探究2050	
1.著者名	4.発行年
Takashi Izutsu, et al.	2019年
Takasiii izutsu, et ai.	2019—
2.出版社	5.総ページ数
The University of Tokyo KOMEX, UNU-IIGH	67
THE UNIVERSITY OF TORYO ROWLA, UNO-TIGHT	01
3.書名	
Disability-inclusive Disaster Risk Reduction: An Urgent Global Imperative	
Productive Production And Organic Crossar Importative	
(立类財政権)	
〔産業財産権〕	
〔その他〕	
CCOID	

_

6.研究組織

	・ W プロボロ 声映		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	堤 敦朗	金沢大学・融合科学系・教授	
研究分担者	(TSUTSUMI Atsuro)		
	(20536726)	(13301)	

7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計3件

国際研究集会 UN Conference of States Parties to the Convention on the Rights of Persons with Disabilities: Leadership of Women and Girls with Disabilities in Building Back Better	開催年 2021年~2021年
国際研究集会 UN Conference of States Parties to the Convention on the Rights of Persons with Disabilities: Broadway Master Class	開催年 2021年~2021年
国際研究集会 UN International Day of Persons with Disabilities: Panel Discussion: Building an Inclusive and Accessible Post-COVID-19 World: Leadership and Participation of Persons with Disabilities	開催年 2021年~2021年

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------